



2010年7月30日  
夏号 No.7

発行：特定非営利活動法人子どもNPO・子ども劇場全国センター  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-29-5 グランドメゾン新宿東 902  
TEL：03-5369-2811 FAX：03-5369-2812  
URL：<http://www.kodomo-npo.org> Eメール：[info@kodomo-npo.org](mailto:info@kodomo-npo.org)

連日の猛暑は体にこたえますね。ゲリラのような大雨による災害も各地で相次いでいますが、皆様のところでは大丈夫でしょうか。

2010年度も5ヶ月が過ぎ、計画した事業も本格的に動き始めました。正会員皆様との協働やネットワーク事業を、それぞれ外部専門家を迎え、意思疎通をはかりながら信頼関係を築き、チームとしてまとまりながらすすめています。

## ◆◆◆ 主な事業進捗報告 ◆◆◆

平成22年度福祉医療機構「先進的・独創的活動支援事業助成金」助成



## ★「病児QOL向上・病院支援コーディネート事業」

### <事業趣旨>

入院・療養・通院を余儀なくされている病児と支える保護者、医療スタッフ全体を病院コミュニティと捉え、病児の生活場面のQOL向上に資するリソースを開拓し、継続的に支援可能なコーディネートの仕組みを開発します。小児医療現場を地域が支える全国ネットワークのための安全性、システム、評価方法などの整備を推進します。

### <事業内容>

- ①基礎調査：病児QOL向上に必要な病院支援に関するニーズ調査…アンケートを全国500の病院に配布、回収目標100病院
- ②地域コーディネーターが各病院のニーズを伺い、ホットアートプレゼントとその他の病児のためのプログラムの実施…15カ所
- ③プログラム実施の結果検証…15カ所
- ④報告書の作成、発行、周知

### <コーディネーターがエネルギーに行動>

実施15箇所のコーディネーターが病院を訪問し、事業概要説明をし理解を得ながら、その病院のドクターや看護師長といったキーパーソンの方々に、ニーズ把握のためのヒアリングを行っています。忙しい中時間を割いてヒアリングに応じてくださいました。この事業への期待は高く、実施を望まれています。小児病棟に“笑顔の贈り物”を届けようと、この暑さの中ガンバッテいます。

### <ニーズ調査とホットアートプレゼント等の実施予定病院>

- ① 北海道立子ども総合医療・療育センター 実施コーディネート団体／（特）こども・コムステーション・いしかり
- ② 宮城県立子ども病院 実施コーディネート団体／（特）せんだい杜の子ども劇場
- ③ 国立国際医療センター国府台病院 実施コーディネート団体／（特）子ども劇場千葉県センター
- ④ あいち小児医療保健センター 実施コーディネート団体／（特）名古屋おやこセンター
- ⑤ 市立一宮市民病院 実施コーディネート団体／（特）子どもと文化の森
- ⑥ 金沢大学附属病院 実施コーディネート団体／子ども夢フォーラム
- ⑦ 国立病院機構舞鶴医療センター 実施コーディネート団体／（特）京都子どもセンター
- ⑧ 兵庫医科大学病院 実施コーディネート団体／（特）兵庫県子ども文化振興協会
- ⑨ 和歌山県立医科大学病院 実施コーディネート団体／（特）子どもNPO和歌山県センター
- ⑩ 島根大学医学部附属病院 実施コーディネート団体／（特）しまね子どもセンター
- ⑪ 山口大学医学部附属病院 実施コーディネート団体／（特）子ども劇場山口県センター
- ⑫ 国立病院機構福岡病院 実施コーディネート団体／（特）子ども文化コミュニティ
- ⑬ 宮崎大学医学部附属病院 実施コーディネート団体／（特）みやざき子ども文化センター
- ⑭ 独立行政法人国立成育医療研究センター 実施コーディネート団体／（特）子どもNPO・子ども劇場全国センター
- ⑮ 東京大学医学部附属病院 実施コーディネート団体／（特）子どもNPO・子ども劇場全国センター

## ★基盤整備事業 子どもの施策提言

新しい公共をつくる市民キャビネットに参加し、NPOの分野別に組織された「部会」毎に、政府に対して施策を提言しました。子ども劇場全国センターは、子ども部会に属し、子ども部会で施策を出し合って検討をしてきました。子育て支援系の施策に偏り勝ちなところを、子どもの権利条約を柱にし、一貫して子ども自身の育ちのところへの提言をがんばって発言してきました。施策はまとめられ、7月16日に一応政府に手渡しました。今後、実現がどうなるかは大変不透明ですが、実現にむけて子ども系NPOが大同団結をして、しかも粘り強く、真摯に向き合っていくことが求められています。竹内前代表理事から、現代表理事の稲垣さんが引き継ぎ参加をしています。

提言した子ども施策の詳細を知りたい方は、子ども劇場全国センターまで連絡ください。

## ★基盤整備事業 NPO 法人会計基準発表

2010年7月20日(火)日本初!民間主体・市民参加型で策定を実現!NPO法人会計基準が発表されました。27名の策定委員会、42人の専門委員会、79団体からなるNPO会計基準協議会が、16ヶ月に及ぶ策定作業を通じて公表に至りました。この会計基準を採用しているから使いうかは、NPO法人それぞれで決めることになっています。会計基準の基本的な考え方は、①市民にとって分かりやすい会計報告であること。②社会の信頼に依る会計報告であること。です。今「NPO法人会計基準」や「ガイドライン」の最終仕上げをし、同時に「普及用ちらし」を作成中ですので、完成次第ご案内いたします。まずは公表された会計基準をしっかり把握し、学習することから始めましょう。必要な地域へ講師の派遣も可能です。常務理事である名越さんがコーディネートしてまいります。

## ★「新しい公共をつくる市民キャビネット」報告

「新しい公共宣言」が署名された6月4日の一ヶ月後、新しい公共をつくる市民キャビネット(共同代表:福嶋浩彦前我孫子市長)は7月4日(日)毎日新聞に「公共をリニューアルする。」と題し、全面広告を掲載しました。7月16日(金)「新しい公共」を弘める会が開かれました。

### ■ 署名にご協力ください

文化芸術立国を実現するための請願署名です。

“国は国家予算に占める文化予算の割合を0.11%から0.5%に増やしてください”

#### 【署名送付先】

もっと文化を!キャンペーン事務局  
〒160-8374 新宿区西新宿6-12-30 芸団協内  
TEL:03-5909-3060 <http://www.motto-bunka.com>

署名用紙をお送りいたします。全国センターまでご連絡ください。

## ★平成22年度年賀寄附金 配分事業

日本の「入院病児の心を癒すホッとアートプレゼント」を継続実施するための市民寄附基盤開発事業

～ 公費だけに頼らない小児医療のQOL向上を実現する市民寄附サイトの構築・運用開発 ～

### <市民寄附開発戦略委員会・ワーキンググループ>

ワーキンググループは指針行動プランを作成し、モデル立案を進行、全ての広報文案を作成。専門化によるインターネットサイト・広報映像を準備。近く映像撮影をする。11月より広報・周知サイトのパイロット運用開始のスケジュールで進行中。

## ★ ママパライン全国キャンペーン決まる

「ママパライン」は、全国6箇所週1回程度常設されており(石狩 仙台 東京 千葉 愛知 和歌山)子育て中のママやパパ・家庭の不安や悩みを、共感的に聴き、温かく受け止める民間の子育て応援電話です。

虐待の未然防止や愛着形成支援・孤立した子育てを解消するなどの効果があると考えています。

匿名の電話という垣根の低さと、批判や指図をせず受け止める傾聴技術により、かけ手が安心して気持ちを吐露できることが特徴的です。話しを充分聴いてもらうことで、気持ちが落ち着き、前向きな気持ちを取り戻し、また子どもに向き合う気持ちになる、その変化はしばしば劇的で驚くほどです。

全国キャンペーンは2011年1月31日(月)～2月5日(土) 13:00～16:00 全国6箇所と同時に開設します。

### 常設電話番号



ママパラインほっかいどう(北海道)  
080-6062-4735 毎週月曜(祝日以外)13時-16時

ママパライン仙台(宮城県)  
022-773-9140 毎週金曜 10時-16時

ママパラインちば(千葉県)  
043-204-9390 毎週金曜 13時-16時

ママパライン東京川の手(東京都)  
03-3633-0415 毎月第3金曜 13時-16時

ママパラインわかやま(和歌山県)  
073-432-3690 毎週火曜 13時-16時

ママパラインあいち(愛知県)  
052-203-8655 毎月第1・3水曜 13時-16時